第 1 回座間味村議会臨時会

第 1 日 目

4 月 23 日

令和7年第1回座間味村議会臨時会会議録

招 集 年 月 日	令 和 7 年 4 月 2 3 日			
招 集 場 所	座 間 味 村 議 会 議 場			
開 閉 会 等 日 時 宣 告	開 会	令和7年4月23日 午後1時30分 議長宣言		
	閉 会	令和7年4月23日 午後2時10分 議長宣言		
出 席 議 員 (応 招)	議 席 番 号	氏 名	議 席 番 号	氏 名
	1 番	又 吉 文 江	6 番	宮 平 清 志
	2 番	西 田 吉 之 介	7 番	宮 平 喜 文
	3 番			
	5 番	中 村 秀 克		
欠 席 議 員 (不 応 招)	議 席 番 号	氏 名	議 席 番 号	氏 名
	3 番	垣 花 太 郎		
会 議 録 署 名 議 員	1 番	又 吉 文 江	2 番	西 田 吉 之 介
職務のため議場に出 席した者	事 務 局 長	中 村 和 茂	臨 時 書 記	
地方自治法第121条 により説明のため議 場に出席した者の職 及び氏名	村 長	宮 里 哲		
	副 村 長	宮 平 真由美		
	総 務 課 長	松 田 力		
	住 民 課 長	石 川 聖 子		
	産 業 振 興 課 長	宮 平 明		

令和7年第1回座間味村議会臨時会議事日程（第1号）

（令和7年4月23日午後13時30分開会）

日 程	議案番号	件 名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定
3		提出議案の説明（議案第22号～議案第25号まで）
4	議案第22号	専決処分の承認について（座間味村税条例の一部を改正する条例）
5	議案第23号	専決処分の承認について（座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
6	議案第24号	令和7年度座間味村一般会計補正予算（第1号）について
7	議案第25号	工事請負契約の締結について

○ 議長（宮平喜文）

ただいまから令和7年第1回座間味村議会臨時会を開会します。

開 会（午後1時30分）

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりです。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、1番 又吉文江議員及び2番 西田吉之介議員を指名します。

日程第2．会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日限りにしたいと思います。これに異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。したがって本臨時会の会期は、本日1日限りに決定しました。

日程第3．議案第22号 専決処分の承認について（座間味村税条例の一部を改正する条例）から議案第25号 工事請負契約の締結についてまでの提出議案の一括説明を求めます。宮里 哲村長。

○ 村長（宮里 哲）

議長、その前に休憩をお願いします。

○ 議長（宮平喜文）

暫時休憩します。

休 憩

再 開

○ 議長（宮平喜文）

再開します。

宮里 哲村長。

○ 村長（宮里 哲）

こんにちは。今日も一日よろしくお願いいいたします。先ほど副村長からも報告がございました。やっと職場に復帰しておりまして、私どもの事務局のほうも全員メンツはそろいましたので、またしっかりと行政運営をやっていききたいというふうに思っておりますし、また併せて議員の皆様方にも御指導を引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは私のほうから議案第22号から第25号までの説明をさせていただきます。

議案第22号

専決処分の承認について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めます。

- 1 専決処分した内容 座間味村税条例の一部を改正する条例について
- 2 専決処分の内容 別紙のとおり
- 3 専決処分した日 令和7年3月31日

- 4 専決処分の理由 地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律（令和7年法律第7号）、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令（令和7年政令第119号）及び地方税法施行規則の一部を改正する省令（令和7年総務省令第30号）が令和7年3月31日にそれぞれ公布され、同年4月1日より施行されることに伴い、座間味村税条例の一部を改正し、同日から施行する必要があるが、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから専決処分をした。

令和7年4月23日提出

座間味村長 宮里 哲

座間味村告示第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

座間味村税条例（別紙）

【専決処分理由】

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律（令和7年法律第7号）、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令（令和7年政令第119号）及び地方税法施行規則の一部を改正する省令（令和7年総務省令第30号）が令和7年3月31日にそれぞれ公布され、同年4月1日より施行されることに伴い、座間味村税条例の一部を改正し、同日から施行する必要があるが、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから専決処分する。

令和7年3月31日提出

座間味村長 宮里 哲

条例第8号

座間味村税条例の一部を改正する条例について

座間味村税条例（令和3年座間味村条例第7号）の一部を次のように改める。

第18条中「公示送達は、」の次に「公示事項（同条第2項に規定する公示事項をいう。以下この条において同じ。）を地方税法施行規則（昭和29年総理府令第23号。以下「施行規則」という。）第1条の8第1項に規定する方法により不特定多数の者が閲覧することができる状態に置く措置をとるとともに、公示事項が記載された書面を」を加え、「掲示して行う」を「掲示し、又は公示事項を村の事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによってする」に改める。

第18条の3中「地方税法施行規則（昭和29年総理府令第23号。以下「施行規則」という。）」を

「施行規則」に改める。

第34条の2中「又は扶養控除額」を「、扶養控除額又は特定親族特別控除額」に改める。

第36条の2第1項ただし書中「」を「)」に、「)」を「)」に改め、「もの」の次に「に係るものを除く」を、「)」の次に「、法第314条の2第4項」を加え、「若しくは法第314条の2第5項」を削り、「扶養控除額」の次に「若しくは特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」を加え、「は」を削り、同条第9項中「第2条第15項」を「第2条第16項」に改める。

第36条の3の2第1項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

第36条の3の3第1項中「扶養親族（」の次に「年齢16歳未満の者又は」を加え、「しない者を除く。」を「する者に限る」に改め、「)」の次に「若しくは特定親族（退職手当等に係る所得を有する者であって、合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）」を加え、同項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

第63条の2第1項第1号中「同条第15項」を「同条第16項」に改める。

第82条第1号ア中「エ」を「ウ及びオ」に改め、同号イ中「もの」の次に「（ウに掲げるものを除く。）」を加え、同号エを同号オとし、同号ウ中「又は」を「（ウに掲げるものを除く）又は」に改め、同号ウを同号エとし、同号イの次に次のように加える。

ウ 2輪のもので、総排気量が0.125リットル以下かつ最高出力が4.0キロワット以下のもの
年額 2,000円

第89条第2項第2号中「第2条第15項」を「第2条第16項」に改め、同項第5号中「定格出力」の次に「（第82条第1号ウに掲げる原動機付自転車にあつては、原動機の総排気量及び最高出力）」を加える。

第90条第2項中「身体障害者又は」を「身体障害者若しくは」に、「を提示」を「又はこれらの者の特定免許情報（同法第95条の2第2項に規定する特定免許情報をいう。次項において同じ。）が記録された免許情報記録個人番号カード（同法第95条の2第4項に規定する免許情報記録個人番号カードをいう。次項において同じ。）を提示」に改め、同項第5号中「番号、交付年月日及び」を「又は道路交通法第95条の2第2項第1号に規定する免許情報記録（以下この号において「免許情報記録」という。）の番号、運転免許の年月日、運転免許証又は免許情報記録の」に改め、同条中第4項を第5項とし、第3項を第4項とし、第2項の次に次の1項を加える。

3 前項の場合において、免許情報記録個人番号カードを提示したときは、当該免許情報記録個人番号カードに記録された特定免許情報を確認するために必要な措置を受けなければならない。

第139条の3第2項第1号中「第2条第15項」を「第2条第16項」に改める。

第149条第1号中「同条第15項」を「同条第16項」に改める。

附則第10条の2第23項中「第15条第37項」を「第15条第36項」に改め、同条第24項中「第15条第38項」を「第15条第37項」に改め、同条第25項中「第15条第41項」を「第15条第40項」に改め、同条第26項中「第15条第42項」を削る。

附則第10条の3中第14項を第15項とし、第13項の次に次の1項を加える。

14 14 村長は、法附則第15条の9の3第1項に規定する特定マンションに係る区分所有に係る家屋については、前項の申告書の提出がなかった場合においても、マンションの管理の適正化の推進に関する法律（平成12年法律第149号）第5条の2第1項に規定する管理組合の管理者等から法附則第1

5条の9の3第2項に規定する期間内に施行規則附則第7条第17項各号に掲げる書類の提出がされ、かつ、当該特定マンションが法附則第15条の9の3第1項に規定する要件に該当すると認められるときは、前項の規定にかかわらず、同条第1項の規定を適用することができる。

附則第16条の2の次に次の1条を加える。

(加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例)

第16条の2の2 令和8年4月1日以後に第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等(次項において「売渡し等」という。)が行われた加熱式たばこ(第92条第1号オに掲げる加熱式たばこをいい、第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを含む。以下この条において同じ。)に係る第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項の規定にかかわらず、当分の間、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める方法により換算した紙巻たばこ(第92条第1号アに掲げる紙巻たばこをいう。以下この項及び次項において同じ。)の本数によるものとする。

(1) 葉たばこ(たばこ事業法第2条第2号に規定する葉たばこをいう。)を原料の全部又は一部としたものを紙その他これに類する材料のもので巻いた加熱式たばこ(当該葉たばこを原料の全部又は一部としたものを施行規則附則第8条の4の2に規定するところにより直接加熱することによって喫煙の用に供されるものに限る。) 当該加熱式たばこの重量(フィルターその他の施行規則附則第8条の4の3に規定するものに係る部分の重量を除く。以下この項から第3項までにおいて同じ。)の0.35グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの1本当たりの重量が0.35グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの1本をもって紙巻たばこの1本に換算する方法

(2) 前号に掲げるもの以外の加熱式たばこ 当該加熱式たばこの重量の0.2グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量が4グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの品目ごとの1個をもって紙巻たばこの20本に換算する方法

2 前項の規定により加熱式たばこのうち同項第1号ただし書の規定の適用を受けるもの及び同項第2号ただし書の規定の適用を受けるもの以外のものの重量を紙巻たばこの本数に換算する場合における計算は、売渡し等が行われた加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に当該加熱式たばこの品目ごとの数量を乗じて得た重量を同項各号に掲げる区分ごとに合計し、その合計重量を紙巻たばこの本数に換算する方法により行うものとする。

3 前項の計算に関し、同項の加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に0.1グラム未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。

4 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ(第93条の2の規定により製造たばことみなされるものに限る。)のうち、次に掲げるものについては、同号ただし書の規定は、適用しない。

(1) 第1項第1号に掲げる加熱式たばこと併せて喫煙の用に供されるもの

(2) 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ(第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを除く。)と併せて喫煙の用に供される加熱式たばこ(同条の規定により製造たばことみなされるものに限る。)であって当該加熱式たばこのみの品目のもの

附 則

第1条 この条例は、令和7年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第34条の2、第36条の2第1項ただし書、第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項の改正規定 令和8年1月1日

(2) 附則第16条の2の次に1条を加える改正規定 令和8年4月1日

(3) 第18条及び第18条の3の改正規定 地方税法等の一部を改正する法律

(令和5年法律第1号) 附則第1条第12号に掲げる規定の施行の日

第2条 この条例による改正後の座間味村税条例（以下「新条例」という。）第18条の規定は、前条第3号に掲げる規定の施行の日以後にする公示送達について適用し、同日前にした公示送達については、なお従前の例による。

（村民税に関する経過措置）

第3条 新条例第34条の2及び第36条の2第1項ただし書の規定は、令和8年度以後の年度分の個人の村民税について適用し、令和7年度分までの個人の村民税については、なお従前の例による。

2 令和8年度分の個人の村民税に係る申告書の提出に係る新条例第36条の2第1項の規定の適用については、同項ただし書中「特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」とあるのは、「特定親族特別控除額」とする。

3 新条例第36条の3の2第1項の規定は、附則第1条第1号に掲げる規定の施行の日（以下「1号施行日」という。）以後に支払を受けるべき新条例第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出する新条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書について適用し、1号施行日前に支払を受けるべきこの条例による改正前の〇〇市（町・村）税条例（以下「旧条例」という。）第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出した旧条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書については、なお従前の例による。

4 新条例第36条の3の3第1項の規定は、1号施行日以後に支払を受けるべき所得税法（昭和40年法律第33号）第203条の6第1項に規定する公的年金等（同法第203条の7の規定の適用を受けるものを除く。以下この項において「公的年金等」という。）について提出する新条例第36条の3の3第1項の規定による申告書について適用し、1号施行日前に支払を受けるべき公的年金等について提出した旧条例第36条の3の3第1項の規定による申告書については、なお従前の例による。

（固定資産税に関する経過措置）

第4条 新条例の規定中固定資産税に関する部分は、令和7年度以後の年度分の固定資産税について適用し、令和6年度分までの固定資産税については、なお従前の例による。

（軽自動車税に関する経過措置）

第5条 新条例第82条（第1号に係る部分に限る。）の規定は、令和7年度以後の年度分の軽自動車税の種別割について適用し、令和6年度分までの軽自動車税の種別割については、なお従前の例による。

（村たばこ税に関する経過措置）

第6条 次項に定めるものを除き、附則第1条第2号に掲げる規定の施行の日前に課した、又は課すべきであった加熱式たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する加熱式たばこをいう。次項において同じ。）に係る村たばこ税については、なお従前の例による。

2 令和8年4月1日から同年9月30日までの間に、座間味村税条例第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等が行われた加熱式たばこに係る同条例第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項及び新条例附則第16条の2の2の規定にかかわらず、次に掲げる製造たばこの本

数の合計数によるものとする。

- (1) 座間味村税条例第94条第3項の規定により換算した紙巻たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する紙巻たばこをいう。次号において同じ。）の本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数
 - (2) 新条例附則第16条の2の2の規定により換算した紙巻たばこの本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数
- 3 前項各号に掲げる製造たばこの本数に1本未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。

議案第23号

専決処分の承認について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、承認を求める。

- 1 専決処分した内容 座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 2 専決処分の内容 別紙のとおり
- 3 専決処分した日 令和7年3月31日
- 4 専決処分の理由 地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律（令和7年法律第7号）、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令（令和7年政令第119号）及び地方税法施行規則の一部を改正する省令（令和7年総務省令第30号）が令和7年3月31日にそれぞれ公布され、同年4月1日より施行されることに伴い、座間味村国民健康保険税条例の一部を改正し、同日から施行する必要があるが、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから専決処分をした。

令和7年4月23日提出

座間味村長 宮里 哲

座間味村告示第5号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について（別紙）

【専決処分理由】

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律（令和7年政令第7号）、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令（令和7年政令第119号）及び地方税法施行規則の一部を改正する省令（令和7年総務省令第30号）が令和7年3月31日にそれぞれ公布

され、同年4月1日より施行されることに伴い、座間味村国民健康保険税条例の一部を改正し、同日から施行する必要があるが、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから専決処分する。

令和7年3月31日提出

座間味村長 宮 里 哲

条例第9号

座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

座間味村国民健康保険税条例（平成12年座間味村条例第20号）の一部を次のように改める。

第2条第2項ただし書中「65万円」を「66万円」に改め、同条第3項ただし書中「24万円」を「26万円」に改める。

第23条第1項各号列記以外の部分中「65万円」を「66万円」に、「24万円」を「26万円」に改め、同項第2号中「295,000」を「30万5千円」に改め、同項第3号中「54万5千」を「56万」に改める。

附 則

（施行期日）

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

（適用区分）

この条例による改正後の座間味村国民健康保険税条例の規定は、令和7年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和6年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

議案第24号

令和7年度座間味村一般会計補正予算（第1号）について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第2号の規定により、別紙のとおり議会の議決を求める。

令和7年4月23日提出

座間味村長 宮 里 哲

令和7年度座間味村一般会計補正予算（第1号）

令和7年度座間味村一般会計の補正予算（第1号）は、次の定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,747千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,987,263千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和7年4月23日

座間味村長 宮里 哲

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
17 繰入金		132,486	6,747	139,233
	2 基金繰入金	132,486	6,747	139,233
歳入合計		1,980,516	6,747	1,987,263

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 総務費		494,458	4,714	499,172
	1 総務管理費	448,548	4,714	453,262
6 農林水産費		44,053	2,033	46,086
	2 林業費	14,351	2,033	16,384
歳出合計		1,980,516	6,747	1,987,263

議案第25号

座間味村道路台帳及び林道・農道台帳再整備事業業務委託契約について

座間味村道路台帳及び林道・農道台帳再整備事業について、次のように業務委託契約を締結したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 座間味村道路台帳及び林道・農道台帳再整備事業
- 2 契約の方法 随意契約
- 3 契約金額 53,152,000円（消費税込み）
- 4 契約の相手方 住所 沖縄県那覇市久茂地2-14-1
商号 株式会社パスコ 沖縄支店
氏名 支店長 鎌田 哲士

令和7年4月23日提出

座間味村長 宮里 哲

提案理由

座間味村道路台帳及び林道・農道台帳再整備事業の委託契約の締結については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和47年座間味村条例第45号）第2条の規定により議会の議決を得る必要がある。

これが、本議案を提案する理由である。

なお、この委託契約の詳細につきましては、担当課長より軽く説明をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

○ 議長（宮平喜文）

宮平 明産業振興課長。

○ 産業振興課長（宮平 明）

御説明いたします。今一枚紙を皆様にお配りしていると思うんですが、それを御覧いただきながら御説明したいと思います。

まず最初に、座間味村道路台帳及び林道・農道台帳再整備という部分の面を見ていただきます。事業の背景の部分の上から3行目、その部分にこの道路台帳の整備の意義が書かれています。そこを読みます。道路台帳は、道路法第28条及び道路法施行規則4条の2に定められた法定台帳であります。ですので台帳として道路管理者は整備しないといけないということになります。その道路台帳の内容としましては、道路の基本事項、延長とか幅員、面積、用地等が含まれております。交付税の算定としても活用される台帳でございます。

次の裏面を御覧いただきます。これが今回委託している業務の大まかな部分に出来上がってくる内容になります。左側のシステム構想イメージというのが座間味村全区域の住宅地図のゼンリン地図が乗っかる形になります。その右上、航空写真撮影ということで航空写真はもう既に撮っているんですが、オルソ画像という平面的な画像にして解像度をよくしたものを無人島も含め座間味村全域の航空写真を撮っております。今回の業務の中に入っております。

その下、これが道路台帳の林道台帳のデジタル化のイメージでございます。下のほうに道路の部分の細かい図面が入ってきます。これに工作物、例えば側溝とかガードレールがあるとか、その道路に関わるものが全て入ってきます。今までと何が違うかということでございますが、今までは相当前に紙ベースの台帳があるんですが、これの活用がなかなか古いということと二次活用ができない。もう見るだけという活用になります。今回電子化されたときには、まず幅を測ることもできますし、面積を測ることもできます。例えば改良工事をするときに、その改良工事の根拠を算定する舗装の面積とか、幅をどの幅にするとかというのも全てデジタル化されておりますので、今回の道路台帳の整備の中で行っていくことができます。さらに、今までのものとはちょっと違った形で法務局の公図を今回の道路台帳で座間味村全域の部分の公図を併合することになります。その併合した図面を地目、地籍もそうですね、地権者、それも全部データとして取り込むことができます。それは総務課で行っておりますデータとの整合もできるというふう聞いております。ですので、今までの業務としまして画期的に効率よく業務ができるような形になると考えております。パソコン上でできるんですが、全職員のパソコンで見ることが可能になります。10台までしか同時につなぐことはできませんが、10台以下であればいつでもどの方でも整備するシステムを稼働して見ることが可能になり

ます。ですので相当効率がよくなると考えております。

それから活用方法として考えているのは、今懸念されている保安林の解除。これも本来、地籍平板測量をやらないといけない部分であると思うんですが、これは全区域航空写真と重なってきますので、その部分を活用して保安林解除の活用にもつなげていけるのかなというふうにも考えております。前々から言われている後原線の舗装の改良ですね。これも含めて今後改修の工事もこの道路台帳を活用して行っていくことができると考えております。それと未買収用地、用地と公共の施設が重なっているんだけど、この部分を買収されていないという土地があるんですが、その整理と今後の買収の計画ですね、それも今後このシステムを活用してやっていきたいと考えております。また細かい御質疑があれば審議のときによりしくお願いいたします。

○ 議長（宮平喜文）

これで提出議案の説明を終わります。

日程第4．議案第22号 専決処分の承認について（座間味村税条例の一部を改正する条例）を議題にします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。よろしいですか。

（「進行」と言う者あり）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

次に、原案に賛成者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第22号 専決処分の承認について（座間味村税条例の一部を改正する条例）を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。したがって議案第22号 専決処分の承認について（座間味村税条例の一部を改正する条例）は、原案のとおり承認されました。

日程第5．議案第23号 専決処分の承認について（座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）を議題にします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。よろしいですか。

（「進行」と言う者あり）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

次に、原案に賛成者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第23号 専決処分の承認について（座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

異議なしと認めます。したがって議案第23号 専決処分承認について(座間味村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)は、原案のとおり承認されました。

日程第6. 議案第24号 令和7年度座間味村一般会計補正予算(第1号)についてを議題にします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。1番 又吉文江議員。

○ 1番(又吉文江議員)

今日もよろしくお願ひいたします。7ページの財産管理費の需用費、庁舎・公共施設修繕費。先ほどクーラーの故障とお伺いしたんですけども、何台ぐらい故障とか詳しいことをもう少し教えていただきたいです。

○ 議長(宮平喜文)

松田 力総務課長。

○ 総務課長(松田 力)

庁舎のクーラーの室外機です。クーラー自体はたくさんあるんですが、室外機は全部で6機あって、そのうち4機のほうが完全に駄目で、あと2機のほうも検査したところ、それも経年劣化でガス漏れが出てくる症状があるものですから、基本的には全部改修予定となっております。

○ 議長(宮平喜文)

ほかに質疑ありませんか。よろしいですか。

(「進行」と言う者あり)

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

(「討論なし」と言う者あり)

次に、原案に賛成者の発言を許します。

(「討論なし」と言う者あり)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第24号 令和7年度座間味村一般会計補正予算(第1号)についてを採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

異議なしと認めます。したがって議案第24号 令和7年度座間味村一般会計補正予算(第1号)については、原案のとおり可決されました。

日程第7. 議案第25号 工事請負契約の締結についてを議題にします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。1番 又吉文江議員。

○ 1番(又吉文江議員)

座間味村の道路台帳及び林道・農道台帳の整備というふうになっているんですが、宅地に関してはどうなるんですか。

○ 議長(宮平喜文)

宮平 明産業振興課長。

○ 産業振興課長(宮平 明)

基本的には道路台帳整備になります。今言われている宅地の部分は、先ほど説明で申し上げたとおり、ゼ

ンリンの地図が入ってきます。法務局の公図も入ります。それを全部一つの画面で重ねて見る事が可能になります。その地権者も分かるんですが、個人情報がありますので、これは役場の中で見ることになるんですが、その辺の情報というのは全部この中に一式入ることになります。今言われている趣旨がちょっとよく分からないんですが、宅地はどうなりますかということなんですが、そのまま法務局で登記されている図面をそのまま見えることになるということでございます。

○ 議長（宮平喜文）

ほかに質疑ありませんか。

暫時休憩します。

休 憩

再 開

○ 議長（宮平喜文）

再開します。

ほかに質疑ありませんか。よろしいですか。

（「進行」と言う者あり）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

次に、原案に賛成者の発言を許します。

（「討論なし」と言う者あり）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第25号 工事請負契約の締結についてを採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。したがって議案第25号 工事請負契約の締結については、原案のとおり可決されました。

これで本日の日程は、全部終了いたしました。

これで会議を閉じます。

これをもって令和7年第1回座間味村議会臨時会を閉会します。

閉 会（午後2時10分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 宮 平 喜 文

署名議員 又 吉 文 江

署名議員 西 田 吉之介